

かがやき



藤枝市立青島中学校だより

令和4年度 7号

青島中学校区危険箇所調査報告



＜田沼2丁目付近の交差点「南」＞
一旦停止をしない自転車の事故が多発している。



＜田沼2丁目付近の交差点「北」＞
一旦停止をしない自転車の事故が多発している。



＜田沼2丁目付近の踏み切り＞
一旦停止をしないで渡る中高生の自転車が多い。



＜イオンビック西側交差点＞
歩行者が留まっている場所が少なく、右左折車が巻き込む危険がある。



＜丸亀製麺西側の歩道＞
歩道が狭く、自転車と歩行者とのすれ違いが危険である。また、雨の日は水がたまり歩きにくい。



＜イオンビック西側交差点からの歩道＞
縁石がなく、歩行者と自転車及び自動車とのすれ違いが危険である。



＜青中前踏切北側＞
道幅が2～3メートル程度なので、道に広がって歩くと自転車やバイクも通るため危険である。



＜青島高架北交差点＞
2段階で直進するべきであるが、わかりにくく危険である。



＜青中テニスコート東側十字路＞
見通しが悪く、自転車と車が接触してしまう危険がある。



＜青島中西側道路＞
道いっぱい広がって登下校すると、自転車や車にぶつかりそうになることがある。



＜末広2丁目付近交差点＞
信号がない三叉路であり、歩行者・自転車・車ともに確認が必要である。



＜内瀬戸歩道橋下＞
一旦停止しない車や自転車と歩行者がぶつかりそうになる。



＜内瀬戸 683 周辺道路急カーブ＞
交通量が多く、車がスピードを出して
通行していることがある。



＜内瀬戸 614-1 周辺道路＞
道幅は狭いが、登下校において多く
の学生や車が使用している。



＜藤枝駅踏切南側＞
時間帯により交通量が増え、歩行者と自
転車とのすれ違いが危険である。また、
南側数十メートル先にある横断歩道を渡
らず、横切る歩行者や自転車が多い。



＜藤枝駅踏切北側＞
踏切から北へ向かう道が下り坂のため、
自転車がスピードを出して横断歩道上を
走行している。また、後ろから来る左折
車に気づきにくい。



＜追分町内会館前のあぜ道＞
雨の日には土がぬかるんで滑りやすく、
乾いた後は地面に凸凹ができる。また、
夜は街灯がなく真っ暗である。



＜瀬戸新屋三差路周辺＞
島田方面からくる車は緩やかな下り坂に
なっているため、スピードが出ている。ス
ピードが出ている車は、横断歩道で止ま
らないことが見られる。



＜瀬戸新屋三差路から青島焼津街道①＞
横断歩道を待つ場所が大変狭いため、車がぎりぎりを通ることがある。



＜瀬戸新屋三差路から青島焼津街道②＞
車や自転車の交通量が多い。歩道の幅は1メートル未満であり、場所によっては50センチメートル程度の箇所もある。

地区長の皆様におかれましては、お忙しい中、青島中学校区危険箇所調査にご協力いただいたことに深く感謝申し上げます。交通事故をはじめとする様々な事故は、「人的要因」「環境要因」などが複雑に絡み合って起こります。地区長の皆様にご報告いただいた箇所の現地調査を通して、子ども目線での危険性を確認することができました。

ぜひ、各ご家庭におきまして、それぞれの危険箇所における危険予測をお子様と一緒に考えていただければ幸いです。そして、事故のない安心・安全な青島中学校区をめざして今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

青島中学校職員一同